

科目区分	専門分野	授業科目	地域・在宅看護論実習Ⅲ
講師	看護教員	実務経験の有無	有
単位数(時間)	2単位(90時間)	開講年次	2年次第2学期～3年次第2学期
講義概要 *講師からのメッセージ	本実習では、地域・在宅看護論実習Ⅰ・Ⅱの学習を基盤に、地域で展開している看護の実際について、訪問看護師に同行し、在宅での看護の基礎的な知識・技術・態度、健康状態をアセスメントした対応方法について理解を深めましょう。総合入退院センター部では、地域から病院、病院から地域への看護の継続性や、多職種との連携について理解を深めましょう。		
<p>目的：疾病や障害を抱えながら在宅の場で生活している療養者及び家族を総合的に理解し、健康管理と生活を支援するための基礎的知識、技術、態度を養う</p> <p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 疾病や障害を抱えながら生活している療養者及び家族を総合的に理解できる 2. 療養者と家族の生活を尊重した看護を看護師と共に行うことができる 3. 地域で生活する療養者と家族を支える社会制度を総合的に理解し、多職種との情報共有のあり方と看護師の役割を理解できる 4. 継続した医療管理やケアを必要とする患者及び、家族に対する退院支援体制について理解できる 			
授 業 内 容			
訪問看護ステーション			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 疾病や障害を抱えながら生活している療養者と家族の理解 <ol style="list-style-type: none"> 1) 生活する療養者の健康状態と日常生活への影響 2) 生活する療養者の心理的社会的状態 3) 家族の身体的心理的社会的状態 4) 療養者の生活環境と生活の中で必要となる安全管理 2. 療養者と家族の生活を尊重した看護の実際を看護師と共に行うことができる <ol style="list-style-type: none"> 1) 生活している療養者や家族の支援 2) 療養者の自立度や安全を考慮した援助 3. 療養者と家族を支える社会制度の総合的な理解と看護師の役割を理解する 			
地域連携室			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続した医療管理やケアを必要とする患者及び、家族に対する退院支援体制が理解できる 2. 退院調整部門の概要や看護師の役割が理解できる 3. 在宅生活を支える制度と社会資源の活用における看護職の役割が理解できる 			
実践活動外時間			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護実践を振り返り、思考の整理をする 2. 自己の看護実践を評価し、課題を明らかにする 			
授業方法	臨地実習、一部は学内で実施		
評価方法	以下の内容を実習評価表に沿って評価を行う 対象の理解、看護実践、態度		
備考	実習要項で提示された授業資料、事前学習をする。		